

令和4年度学校評価結果について（報告）

平素より、本校教育にご理解ならびにご支援をいただき、誠にありがとうございます。さて、本校の教育を向上させていくために学校評価を実施しましたが、その結果についてご報告いたします。なお、本校ホームページ上にも掲載しておりますのでご覧ください。今後は、この結果も踏まえて学校経営に生かしていこうと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※割合は「当てはまる」と「ほぼ当てはまる」の合計で、同割合のものは、達成率の高い項目は「当てはまる」の割合高い項目から、達成率が低い項目は「当てはまる」の割合が低い項目から順に記載しています。

【1年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	学校生活では、規律を大切にしている	97.0%
2	学校の仲間と、お互いのことを思いやったよい関係でつながっている	96.5%
3	学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	96.0%
3	いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくっている	96.0%
5	学校行事や学年行事は、思い出に残るよい体験となっている	95.5%
5	学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようとするようになっている	95.5%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたいと思っている	71.9%
2	自分の進路について考え、目標を持って生活できている	81.4%
3	学校では、地域の歴史や文化について学ぶ機会がある	81.9%
4	「朝の読書の時間」や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる	83.4%
4	先生のことを信頼し、困ったことがあれば相談できる	83.4%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	学校は、交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	96.6%
2	お子様は、楽しく学校生活を送っている	94.9%
2	お子様は、学校生活での規律を大切にしている	94.9%
4	お子様は、学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	93.8%
5	お子様は、学校で先生や友だちと、お互いを思いやったよい関係をつくっている	92.7%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	お子様は、郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていこうと思っている	52.0%
2	お子様は、学校で、地域の歴史や文化について学べる機会がある	71.8%
3	お子様は、環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる	72.3%
4	お子様は、学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようとするようになっている	75.7%
5	学校は、学年に応じて職業や進路についての適切な指導や情報提供をしている	79.1%

【2年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	98.1%
2	いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくっている	96.7%
3	学校の仲間と、お互いのことを思いやったよい関係でつながっている	95.3%
3	学校行事や学年行事は、思い出に残るよい体験となっている	95.3%
3	学校生活では、規律を大切にしている	95.3%
3	学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようとするようになっている	95.3%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	「朝の読書の時間」や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる	53.3%
2	郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたいと思っている	62.1%
3	毎日、計画的に家庭学習に取り組んでいる	72.0%
4	自分の進路について考え、目標を持って生活できている	75.2%
5	学校では、地域の歴史や文化について学ぶ機会がある	78.5%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	お子様は、学校で先生や友だちと、お互いを思いやったよい関係をつくっている	95.1%
2	学校は、交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	94.1%
3	お子様は、学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	93.6%
3	学校は、いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくれるようにしている	93.6%
3	学校は、学校・学年だよりやホームページ、マチコミメールなどを活用し、積極的に情報を伝えている	93.6%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	お子様は、郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきこうと思っている	40.7%
2	お子様は、環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる	69.6%
3	お子様は、学校で、地域の歴史や文化について学べる機会がある	72.5%
4	お子様は、学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようとするようになっている	74.0%
5	学校は、学年に応じて職業や進路についての適切な指導や情報提供をしている	75.0%

【3年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくっている	97.8%
2	学校行事や学年行事は、思い出に残るよい体験となっている	96.2%
3	学校生活では、規律を大切にしている	95.6%
4	学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	94.5%
5	学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようとするようになっていく	94.0%
5	学校の仲間と、お互いのことを思いやったよい関係でつながっている	94.0%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたく思っている	64.5%
2	たくましい心と体になるよう、部活動などに取り組んでいる	67.8%
3	「朝の読書の時間」や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる	69.4%
4	学校では、地域の歴史や文化について学ぶ機会がある	73.2%
5	「早寝・早起き・朝ご飯」など、基本的な生活習慣を守っている	78.1%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	学校は、交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	98.2%
2	学校は、いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくれるようにしている	94.5%
3	お子様は、楽しく学校生活を送っている	93.9%
4	お子様は、学校で先生や友だちと、お互いを思いやったよい関係をつくっている	93.3%
4	お子様は、学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	93.3%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	お子様は、郷土（北島町や徳島県）が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたく思っている	52.7%
2	お子様は、たくましい心と体になるよう、部活動などに取り組んでいる	58.8%
3	お子様は、環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる	74.6%
4	お子様は、学校で、地域の歴史や文化について学べる機会がある	75.8%
5	お子様は「早寝・早起き・朝ご飯」など、基本的な生活習慣を守れている	80.0%

【教職員結果】

①達成率の高い項目

	質問内容	割合
1	服務規律の確保と不祥事防止の研修を実施し、コンプライアンス意識の高揚に努めている	100%
1	いじめ・暴力は許さない学校づくりをしている	100%
1	交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	100%
1	道徳の学びを通して、命の大切さや家族への感謝の気持ちを育てている	100%
1	道徳教育は、道徳の時間を要として全ての教育活動で実践している	100%
1	生徒に毅然とした態度で厳しくあたたかく接している	100%
1	わかりやすい授業のための授業改善と工夫に努めている	100%

②達成率の低い項目

	質問内容	割合
1	地域の歴史や文化を学ばせる機会をつくり、郷土が好きで大切に思う生徒を育てている	65.0%
2	個別の指導計画を作成し、個に応じた支援を行っている	74.4%
2	道徳や総合的な学習を中心に、環境教育を実践している	74.4%
4	授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を活用している	80.0%
5	教科や給食指導などで、食育を推進している	85.0%

《考察》

①達成率の高い項目

◎全学年の生徒、保護者、教職員の結果ともに、「いじめ・暴力を許さない学校づくり」、「命の大切さなど道徳教育への取り組み」の割合が高くなっている。また、生徒の「学校生活の様々な場面で人権について学習し、同和問題などの人権課題を解決しようと考えようになっている」は94.3%と昨年度の約86.9%から、大きく上昇している。板野郡人権教育研究会の授業発表校として、学校を上げて取り組んだ成果であると考えられる。

◎「安全教育（交通・防災）新型コロナウイルス感染症への対応等安全指導」は、昨年度に引き続き、保護者、教職員での割合は高くなっている。また、生徒の割合も92.3%と6番目に高いが、昨年度の96.8%より低くなっている。生徒にとって新型コロナウイルス感染症への対応が特別なものでなく、日常化してきたことの影響も考えられる。交通指導についても、生徒会交通委員会が健全育成町民会議と連携して、交通安全やいじめ防止を呼びかける旗を作成する等取り組みを進め、意識の高揚に努めることができた。

◎全学年の生徒、保護者の「学校生活では規律を大切にしている」、「学校の仲間とお互いを思いやったよい関係をつくっている」の割合は高く、また、教職員の「毅然とした態度で厳しくあたたかく接している」の割合も高い。本年度も、職員研修でポジティブな行動支援の研修を実施し、生徒への適切な行動を賞賛・承認する指導方法の定着に学校を上げて取り組んでいる。保護者のご理解とご協力のもと、生徒が規律を守り、仲間を大切に生活できる環境づくりを今後もさらに進めていきたい。

②達成率の低い項目

◎「郷土(北島町や徳島県)が好きで、地域の活動に積極的に関わっていききたいと思っている(生徒を育てている)」の割合が生徒65.7%、保護者48.0%、教職員65.0%で1番低かった。昨年度はそれぞれ63.0%、52.3%、60.0%で、学年間での差はあるものの全体としては、少し改善が見られた。コロナ禍で職業体験学習等の地域活動に制限はあったが、町内及び県内の企業の方に来校いただき、出前授業等の体験的な活動を可能な範囲で実施した。10年前の同内容の項目「お子様は、地域の活動に積極的に関わっていこうと思っている」は、生徒約50%、保護者約40%であったため長期的には成果は上がっている。学校運営協議会と連携し、コミュニティ・スクールの機能の充実を図り、地域に開かれた教育活動の充実に取り組んでいきたい。

◎全学年の生徒の「『朝の読書の時間』や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる」は67.8%と2番目に達成割合は低い。昨年の62.8%からは改善がみられた。特に、1年生の「よく当てはまる」と答えた生徒は、昨年の32.4%から40.2%に約8%増加している。図書館司書や生徒会読書委員会の活動が、成果となって表れている。しかし、読書をする生徒としない生徒の二極化が進んでいるため、小学校や地域、関係機関との連携等による読書の啓発や活動の充実を図っていきたい。

◎生徒の「毎日、計画的に家庭学習に取り組んでいる」は79.3%と、生徒の質問項目の中では4番目に低い。しかし、前年度より9%近く上がり、生徒への質問の中ではもっとも割合が高くなった項目である。日々の自主学習等への取組の指導が成果として表れたと考えられる。

◎「環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる」は保護者が72.0%で2番目に低く、生徒も84.2%で9番目に低い結果となった。生徒会環境委員会が学校周辺の清掃活動を行ったり、生活科学部がSDGsをテーマにして取り組んだりしているが、コロナ禍で学校全体での取組はやや停滞気味である。今後の感染症対策の制限の解除にあわせて、様々な取組の再構築を考えていきたい。